今年の課税見込みと農業所得税の見通しについて

税務行政につきましては、日頃皆様の御協力をいただき心から感謝致します。昭和三十八年度の課税見込み並びに今年度の農業所得税の見通しについて申上げたいと思います。

一、村税全般の課税見込みについて

村税全般の課税見込みとしては、昭和三十七年度と同額程度を見込んでおります。

イ、村民税は一割程度所得が伸長するように思われますので、その分だけ税率で減税されます。

ロ、固定資産税は評価、税率共に変りませんから、資産に移動のない場合は昭和三十七年度並の税額になります。

二、農業所得税について

農業所得は、皆様御承知の通り恵まれた天候と皆様の努力によりまして、有史以来の出荷高を記録した訳であります。又、米価も大部上昇致しました。それに引き替え農薬の使用高等は前年より逆に下廻っており、又農機具等の価額も差したる変動を見せておりません。人件費は大巾に増して居る事が予想されますが農業所得には余り影響致しません。（という事は雇傭人費だけという事になるからです。）以上のような事を総合して見ますと、今年の農業所得は或る程度高くなる事が考えられます。所得税法の改正により諸控除の引き上げ等は若干ありますが、楽観は許されないと思われます。

〝お酒の密造はやめましょう〟

密造酒は、保健衛生上有害であります。しかも重い処罰を受けます。こっそりかくれて造ったり、飲むことはいますぐやめて、みんなで健康な明るい社会を作るように致しましょう。

〝入場券の半片は必ず受取りましょう〟

映画館等に入場の際入場券の半片を受取ることにより、正しく入場税が納付になります。もし入口で半片を渡されないときは、すぐその場で請求してでも必ず受取るよう協力してください。そうして税金のゆくえを見守りましょう。

一戸に一人は赤十字社員に

どこの町、どこの村へ行っても家の入口に赤十字の表札が目につきます。日本赤十字社は一戸に一人は誰かが社員になってもらう運動をすすめています。赤十字の尊い使命を理解し、これに参加して一層赤十字社業の発展にご協力下さい。赤十字社員は次の権利をもっています。

1、本社の役員。評議員を選出したりされたりする

2、毎事業年度の事業報告収支決算の報告をうける

3、社業の運営に関し評議員を通じて意見を述べられる。

4、支部評議員に選出される。

社員は年金百円以上の社費を納めることになっているが、場合によっては特別社員の称号や有功章がおくられる。特別社員の標準は年金三百円以上の社費を十年間継続して納めるか、あるいは同額を一時に前納した社員です。社員は厚生課、支所あるいは区長さんいずれでも受付けます。未加入のご家庭はもれなく加入下さるようお待ちいたします。加入された方には赤十字の表札をおとどけします。

昭和38年度　保育料徴収基準（予　定）

（間瀬保育所及び岩室，和納の季節保育所を除く）

階層区分				3才以上の児童	3才未満の児童
A			生活保護法による被保護世帯（単給含む）	0	0
B			A階層を除き前年度分村民税非課税世帯	100	200
C	C1	1	均等割のみで固定資産税がないもの	350	500
C	C1	2	均等割のみで固定資産税が1,000円以下のもの	400	550
C	C1	3	均等割のみで固定資産税が1,000円以上のもの	450	600
C	C2	1	所得割が1,500円以下のもので固定資産税が10,000円以下のもの	500	650
C	C2	2	所得割が1,501円以上3,000円以下で固定資産税が15,000円以下のもの	550	700
C	C2	3	所得割が3,001円以上5,000円以下で固定資産税が20,000円以下のもの	650	750
C	C3	1	所得割が5,001円以上8,000円以下で固定資産税が25,000円以下のもの	700	900
C	C3	2	所得割が8,001円以上10,000円以下で固定資産税が30,000円以下のもの	800	1,000
C	C3	3	所得割が10,001円以上のもので固定資産税が50,000円以下のもの	900	1,100
D		1	所得税が1,000円以下のもので固定資産税が10,000円以下のもの	900	1,250
D		2	所得税が1,001円以上5,000円以下のもので固定資産税が2,000円以下のもの	950	1,350
D		3	所得税が5,001円以上10,000円以下のもので固定資産税が30,000円以下のもの	1,000	1,450
D		4	所得税が10,001円以上20,000円以下のもので固定資産税が[illegible]0,000円以下のもの	1,100	1,500
D		5	所得税が20,000円以上のもので固定資産税が50,000円以下のもの	1,200	1,600

註　昭和37年度は２人保育所へ入所させた場合，年長児のみ徴収基準額の半額でしたが昭和38年度は徴収基準額どおり徴収いたします。（国よりの指示で半額徴収廃止）

住所

氏名

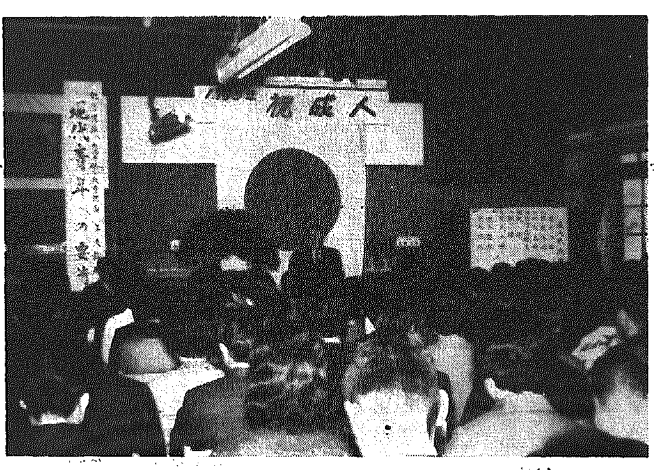
一五五名の成人を迎えた岩室村

一月十五日は成人の日、この日岩室村では、一五五名の該当者を祝福するために和納小学校で、村会議員をはじめ、社会教育委員、公民舘運営審議委員、部落区長、各種団体長等、多数の来賓を迎えて成人式が行われました。

式は午前十一時三十分、開式、記念品の贈呈、各種団体からの祝辞、祝電の披露、成人代表者の謝辞等があり、県社会教育課長谷久弥氏から「現代青年に要請する」と題する講演に、成人としての責任ある想いを一層新らたにし、記念撮影の後午後一時過ぎ散会した。

人員の異動等で前回広報紙登載者の外新しく招待された方は次の通りです。

和納三区　武田ムツ
和納四区　伊藤礼行
和納七区　古沢サダ　鈴木英子
石瀬　桑原幸子　藤野誠治
岩室　棚橋アヤ子　樋口泰二郎　田中久美子　村上マサ子
橋本　田中文雄
間瀬三区　田中弥重子



谷社会教育課長の「現代成年への要請」の講演に聞き入る成人

自衛官募集について

さきに回覧板にてお知らせして有ります通り、防衛庁において次の要領により自衛官を募集致して居ります。若さと希望にみちた青年時代によき社会人としての体験をして将来への基礎を作りましょう。応募について御希望及お問合せは役場総務課に御連絡下さい。

(1)募集人員
二等陸士　約七、〇〇〇名
二等海士　約一、七〇〇名
二等空士　二、〇〇〇名

(2)応募資格
十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男子で、学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有する者

(3)試験科目
中学校卒業程度の学力について行う筆記試験（国語、数学、社会）身体検査及び口述試験とする。

(4)採用予定時期
昭和三十八年二月、三月

(5)受付期間
昭和三十八年二月二十八日まで

尚細部について知りたい人は役場総務課に連絡するか又は、直接、新潟市一番堀通り三の三、自衛隊新潟地方連絡部へ十円切手をはり自分の宛名を書いた封筒を同封して連絡すること。

背の高い子供にするにはなんでも食う訓練をとくに乳児期と思春期に

⦿必要なカルシュームやヨード

背の高い低いはもちろんいでんにもよりますが、子供はもって生れたいでんの限度いっぱいまでは伸びられるはずで、それに必要なのはまず十分な栄養、食べ物はなんでもえりごのみせずに食べることが大切で、物を製造する時ネジ一本足りなくても満足なものができないと同様、まんべんなく栄養をとること。なんでもくってやろうというふうにしつけることです。特にカルシューム分とタンパク、ヨードなどが不足しないようにしましょう。

⦿小魚、海草、牛乳などを

人間の骨を分析してみるとカルシュームとリンとそれを固めているニカワからなっています。リンはふだん食べている食品中に十分含まれていますが、カルシュームは非常に少ないので、エビ、アミ、シラスなどの小魚類、ヒジキ、ワカメ、コンブなどの海草類や牛乳などたくさん食べさせましょう。

又骨を固めているニカワはタンパク質を原料としてできるものですから、肉、魚、卵などのタンパク質の食物をもっとやらなければなりません。大豆も牛肉にかわらぬタンパク質をもっていますからいろいろ利用すること。

⦿骨の成長に必要なホルモン

カルシューム、タンパクなど、体を大きくする材料がそろっても、これを組み立てて活動させる動力となるものが必要です。それがビタミンDとホルモンです。ビタミンDは魚の肝油などには多く含まれていますが、日光を受ければ体内で作り出せますからそれほど問題になりません。「雪国など日照率の少ない所では、食べ物やビタミン剤から補給する必要があります。

骨の成長に必要なホルモンは副甲状センホルモンですが、これはタンパク質を原料として体内で作り出されるものですから、タンパク質の食べ物はたくさん食べなければなりません。

又骨だけでなく、からだ全体―とくに手足―の発育を促進するホルモンとして甲状センホルモンがありますが、これはタンパク質のほかヨードを原料として体内で作られるもの。つまりタンパク質の食べ物や海草類をたくさんとるということは、りっぱな体格を作るうえでどうしても必要なことです。とくに乳児期と思春期の頃はぐんとのびる時期ですから、この時期にこういった食べ物を含めてなんでも食ってやろうというしつけをつけることが大切です。

⦿思いっきり運動をする

又農村の子供は重い物をもたされるから、ズングリ型、になるという考え方は誤っています。むしろ思いっきり体を使わせてヘトヘトに疲れさせ、食欲を増してやる方がいいわけで、その意味で運動なら鉄棒に限らずなんでも結構、特定の体操にこだわる必要はないでしょう。

大売出しで幸運を

商工会法制定三周年を記念して行った。年末年始の景品付大売出しに、次の方々が当選され幸運を得ました。

一等　**ハマホーム寝具セット**
大矢　トリ（岩室）

二等　**山口自転車**
石塚　清松（間瀬）

三等　**電気掃除機**
久保田春男（岩室）

四等　**電気コタツ**
浜浦　兼松（間瀬）

五等　**キッチンセットとフライパン**
佐藤　俊二（岩室）
石崎又三郎（岩室）
竹内　良平（和納）
沖野嘉一郎（和納）
横山　正己（和納）
和納郵便局（和納）